

# 学校だより



令和2年2月28日  
横浜市立二谷小学校  
校長 石川 秀子

## 善く見る

学校長 石川 秀子

校庭の紅梅がふっくらと開きました。寒さを感じる日もまだありますが、確実に春は近づいてきています。毎年3月は特別な思いで迎える月です。学年のまとめや卒業まで「あと〇〇日」と数えるような慌ただしさの中、期待と不安が混ざり合う時間を子どもたちは過ごします。私たち教職員も、子どもたち一人ひとりが自分の成長に気付き、胸を張って新しい一歩を踏み出せるようにと願いながら毎年この3月を迎えています。

以前にもお知らせした「ぼかぼかことば」の木には今年も温かな言葉が並んでいます。「君ならできるさ」「いっしょにみんなでがんばろう」「手伝うよ」「自分を信じよう」などの各学級から集められた言葉が給食の運搬などで通りかかる子どもたちを毎日励ましています。

先日、神奈川区健やか子育て講演会で、「子どもたちのやる気・意欲・あと伸びする力をどう育てる」の演題で汐見 稔幸先生のお話を伺いました。「好奇心があって、あきらめず取り組み続け、うまくいかないときもなぜなのかを考え、失敗を活かし学べる人が人生をうまく生きていける。だから『子どもの自分探し』を応援する子育てを」というお話を伺ってきました。子どもの良いところ、面白いところをいっぱい見つけること、相手を「善く見る」練習をすることが子どもに自信を与えるのだとお話しされていました。「まず、お子さんの良いところ、面白いところを20こ見つけてみましょう」というお話に、なるほどと思われた参加者も多かったのではないのでしょうか。

子どもたちが過ごした毎日の学習や行事などで、「面白いな」「楽しいな」「がんばったな」と思える体験も、「うまくいかないな」「困ったな」と思う出来事もたくさんあったと思います。是は是、非は非と受け止める内側にある力が次のステップに踏み出せる原動力となり、子どもたち自身を励まし続けます。子どもたちの過ごしてきた毎日が「自分探し」の旅となり、未来を切り開いていけるように願う3月です。

新型コロナウイルス感染症の予防について、様々なご協力をいただきありがとうございます。学校でも手洗い、うがい、換気の指導を行い、児童の健康に配慮しています。また、「学援隊ありがとうの会」「ふれあい給食」の実施を急遽見送らせていただきました。関係の皆様にはご迷惑をおかけしました。学校では保護者の皆様とともに、子どもたちの健康と安全を守っていきたくと考えております。今後様々な行事や活動についての変更や縮小が予想されます。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。